

受験上の注意事項

受験票について

「受験票」は入学検定料の納入後にマイページ内の「出願確認」から各自で印刷してください（受験票は、本学から発送しません）。また、同時に印刷される「試験会場のご案内」には、試験会場の所在地・アクセス等が記載されていますので、必ずご確認ください。

選抜試験当日の注意事項

- (1)選抜試験当日は「受験票」を必ず携帯し、試験会場入口で係員に提示し入室してください。「受験票」を忘れた場合や紛失した場合は、ただちに係員に申し出てください。
- (2)選抜試験当日、新潟会場ではJR豊栄駅北口～大学間でチャーターバスを運行しますのでご利用ください。また、新潟市中心部からは新潟交通株式会社の路線バスも運行しています。路線バスの運行については、新潟交通株式会社のホームページをご確認ください。
- (3)選抜試験当日の交通手段は、可能な限り本学チャーターバスおよび公共交通機関をご利用ください。自家用車やタクシーを利用された場合、遅刻しても繰下げ試験の対象とならない場合がありますのでご注意ください。

選抜試験当日、天候不良や事故等により公共交通機関に乱れが生じる場合もありますので、あらかじめ天候状況や公共交通機関の運行状況をご確認のうえ、十分な余裕を持って試験会場にお越しください。また、遠方より受験される方は、新潟駅（県外試験会場の場合は最寄駅）周辺の宿泊施設のご利用を推奨します。なお、公共交通機関に乱れが生じた場合、試験開始時刻を繰り下げて実施する場合がありますので、必ず試験会場に向かうようお願いいたします。

- (4)試験会場では係員の指示に従ってください。従わない場合には、受験を許可しないことがあります。
- (5)試験会場では、携帯電話等の電子機器類のアラーム設定を解除し、試験開始までに電源を必ず切っておいてください。また、試験会場から出るまで電源を入れてはいけません。なお、それらを時計として使用することは認めません。
- (6)試験会場では、案内表示や係員の誘導等に従い、入室時間内に試験室まで移動してください。
- (7)試験開始後は試験終了まで退室を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合は、挙手のうえ試験監督者の指示に従ってください。
- (8)試験開始後20分以上遅刻した場合は入室を認めないことがあります。
- (9)試験室によっては時計がない場合があります。試験の開始、終了については試験監督者から合図がありますが、時計が必要な場合は各自で用意してください。ただし、計算機能や辞書機能等を備えた時計や電子機器類の使用は認めません。
- (10)選抜試験当日は、必要に応じて各自で昼食を持参してください。
- (11)WEB個人面接の注意事項や実施準備については各選抜区分の試験概要ページや本学ホームページをご確認ください。
- (12)本学が課す試験科目のすべてまたは一部を受験しなかった場合は、当該試験を放棄したものとして取り扱い、合否判定の対象から除外します。ただし、一部の試験科目の欠席について、やむを得ない理由によるものと判断できる場合は、この限りではありません。
- (13)選抜試験当日に不測の事態が生じた場合は、ただちに本学入試事務室（TEL：025-257-4459）にご連絡ください。

(14)筆記試験時間中に、「受験票」の他に机の上に置けるものは、「キャップのついていないHBの黒鉛筆」、「シャープペンシル（HBの芯）」、「プラスチック消しゴム」、「鉛筆削り」、「時計（計算機能および辞書機能等を備えた時計の使用はできません。）」、「眼鏡」のみです。風邪等の理由で「ハンカチ」や「ティッシュペーパー」の使用を希望する受験者は、試験監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。筆記試験時間中に、これ以外の所持品を試験監督者の許可なく机の上に置いている場合は、不正行為となることがあります。また、以下の①～⑬のことを行った場合は、不正行為となります。

- ①受験票・写真票に受験者本人以外の写真を使用することや、解答用紙および解答用原稿用紙に受験者本人以外の名前・受験番号を故意に記入すること。
- ②他の受験者に答えを教えたり、カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他者から答えを教わること等）をしたり、またはカンニングの手助けをすること。
- ③配付された問題冊子および解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ④「解答始め。」の指示の前に、問題冊子を開いて解答を始めること。
- ⑤試験時間中に携帯電話やスマートフォン、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類や計算機能・辞書機能等を備えた時計を使用すること。
- ⑥試験時間中に使用を禁じられた用具を使用すること。
- ⑦「解答やめ。筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持つことや解答を続けること。
- ⑧試験時間中に携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類をカバン等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすること。
- ⑨試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
- ⑩試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申し出をすること。
- ⑪試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑫試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑬その他、選抜試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。 等

(15)不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の試験科目を受験することができなくなります。また、受験したすべての科目の成績を無効とします。

感染症に関する注意事項

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、選抜試験当日の時点で感染している、または感染の疑いがある場合は、他の受験者や試験監督者等への感染のおそれがあるため、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医やその他の医師が、感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。

合格発表について

- (1)合格発表日は、3ページの「選抜試験日程」または各選抜区分ページの「選抜試験日程」をご参照ください。
- (2)合格発表は、【インターネットによる「合否照会システム」】を利用して行います。詳しくは、下記の【インターネットによる「合否照会システム」利用方法】をご参照ください。
- (3)合格者には、「合格通知書」および「入学手続要項」を郵送（書留速達）します。これをもって正式な合格の通知とします。なお、不合格となった方への書面での通知は行いません。
- (4)入試事務室への電話等による合否についてのお問い合わせには、いっさい応じません。

〈一般選抜および大学入学共通テスト利用選抜の補欠合格について〉

補欠合格者には、「補欠合格通知書」を郵送（書留速達）します。「補欠合格」とは、入学手続期間を過ぎ、入学予定者数に欠員が生じた際に、「繰上合格」となる方を対象に通知するものです。そのため、「補欠合格通知書」を受け取った段階では、まだ正式な「合格」ではありません。補欠順位やその他の詳細は、「補欠合格通知書」に同封し、個別にご案内します。

〈特待生の採用結果について〉

特待生に採用された方には、「特待生採用通知」を郵送（書留速達）します。これをもって正式な採用通知とします。なお、一般選抜（前期日程）受験者は、【インターネットによる「合否照会システム」】から特待生採用結果は確認できません。また、特待生選抜試験の受験者は、【インターネットによる「合否照会システム」】から特待生の採用結果は確認できますが、特待生区分（A特待生またはB特待生）は確認できません。特待生区分については、「特待生採用通知」にてご確認ください。

インターネットによる「合否照会システム」利用方法

○合否照会システムの利用可能時間は、合格発表日より3日間です。初日は午前10時からご利用いただけます。

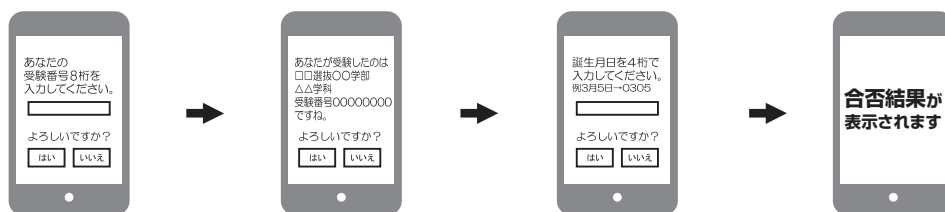
このサービスは、インターネットで合否結果を照会するシステムです。照会に際しては、「受験番号」と「暗証番号（誕生日）」が必要となります。

〈利用上の注意事項〉

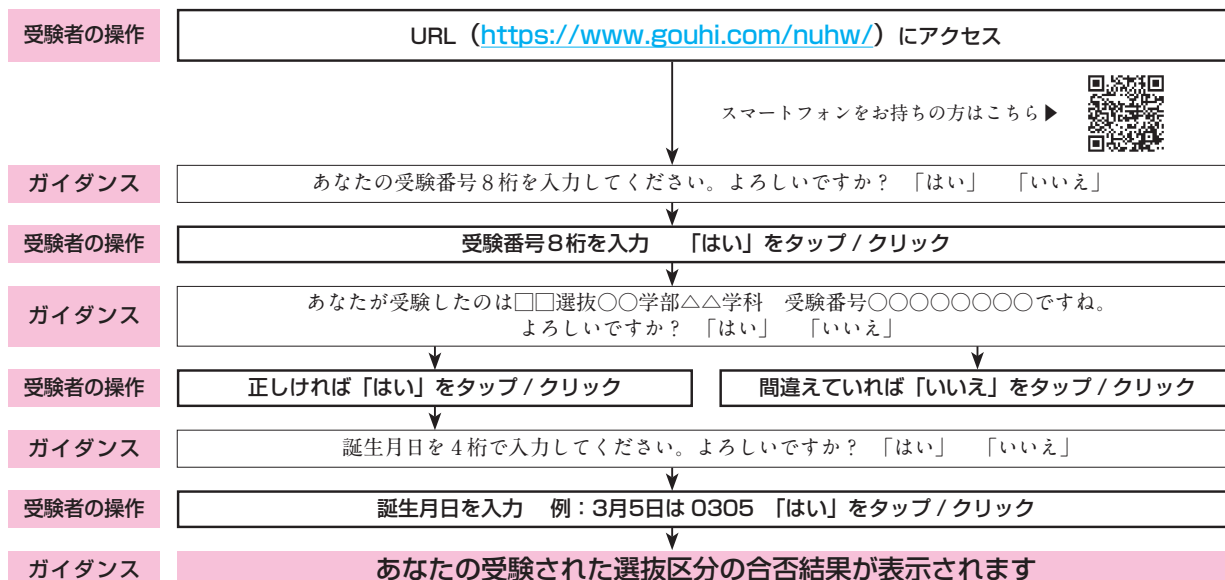
- 操作方法や受験した学科、受験番号および合否に関するお問い合わせにはいっさいお答えできませんのでご了承ください。
- インターネットによる照会で、つながりにくい場合は、しばらく時間をおいてから再度操作を行ってください。
- 「受験票」は、合格発表日まで保管してください。
- 合否照会において、「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続は認めません。

〈画面の操作イメージ スマートフォンによる合否確認画面〉 ※パソコンもご利用いただけます。

(例)



〈操作手順〉



入学手続について

- (1)合格者には、「合格通知書」および「入学手続要項」を郵送（書留速達）します。なお、入学手続は「ネット入学手続」となります。「入学手続要項」をご確認のうえ、ネット出願ガイダンスサイト内のマイページより手続を行ってください。
- (2)総合型選抜D方式（基礎学力重視型）と学校推薦型選抜（公募制）前期日程に同時出願した場合や、一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜に同時出願した場合は、それぞれ個別に合否判定を行うため、複数の選抜区分で合格となる場合がありますが、入学手続はどちらか一方の選抜区分で行ってください。また、一般選抜（前期日程）において2日間の選抜試験日を両日ともに受験する場合は、最大2学科で合格となる場合がありますが、入学手続はどちらか一方の学科で行ってください。
- (3)入学手続は、ネット出願ガイダンスサイトのマイページから「入学手続」に進み、必要項目を入力してください。その後、入学手続時納付金を納入し、提出書類が本学に受理されて完了となります。「入学手続要項」に沿って、選抜区分ごとに指定された入学手続期間内に入学手続を完了してください。
- (4)指定された期間に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。
- (5)入学手続を完了した方には、入学手続期間終了後、「入学許可証」を郵送します。
- (6)入学式のご案内等は、3月上旬以降、入学手続完了者に随時郵送します。

2024年度学生納付金等

【表1】

学科	①入学金	学費内訳			納付金額内訳		1年次 年間納付総額
		②授業料 (半期分)	③施設設備金 (半期分)	④実験実習料 (半期分)	入学手続時 納付金 ①+②+③+④	後期納付金 ②+③+④	
理学療法学科	350,000円	500,000円	175,000円	75,000円	1,100,000円	750,000円	1,850,000円
作業療法学科	350,000円	500,000円	175,000円	75,000円	1,100,000円	750,000円	1,850,000円
言語聴覚学科	350,000円	500,000円	175,000円	75,000円	1,100,000円	750,000円	1,850,000円
義肢装具自立支援学科	350,000円	500,000円	175,000円	75,000円	1,100,000円	750,000円	1,850,000円
鍼灸健康学科	350,000円	500,000円	175,000円	75,000円	1,100,000円	750,000円	1,850,000円
臨床技術学科	350,000円	500,000円	175,000円	75,000円	1,100,000円	750,000円	1,850,000円
視機能科学科	350,000円	500,000円	175,000円	75,000円	1,100,000円	750,000円	1,850,000円
救急救命学科	350,000円	500,000円	175,000円	75,000円	1,100,000円	750,000円	1,850,000円
診療放射線学科	300,000円	550,000円	200,000円	75,000円	1,125,000円	825,000円	1,950,000円
健康栄養学科	350,000円	500,000円	175,000円	75,000円	1,100,000円	750,000円	1,850,000円
健康スポーツ学科	250,000円	425,000円	175,000円	25,000円	875,000円	625,000円	1,500,000円
看護学科	300,000円	550,000円	150,000円	125,000円	1,125,000円	825,000円	1,950,000円
社会福祉学科	250,000円	415,000円	140,000円	20,000円	825,000円	575,000円	1,400,000円
心理健康学科	250,000円	415,000円	140,000円	20,000円	825,000円	575,000円	1,400,000円
医療情報管理学科	280,000円	400,000円	100,000円	25,000円	805,000円	525,000円	1,330,000円

【表2】

学科	①製作材料費 (半期分)※1	②Will (年間分)※2	③履修費 (年間分)	④学友会年会費 ※4	⑤後援会年会費 ※4	入学手続時納付金 ①+②+④+⑤	後期納付 ①+③
義肢装具自立支援学科	22,500円	—	—	3,600円	30,000円	56,100円	22,500円
看護学科	—	4,500円	—	3,600円	30,000円	38,100円	—
社会福祉学科 <介護福祉コース>	—	—	50,000円 (後期一括) ※3	3,600円	30,000円	33,600円	50,000円
上記を除く学科	—	—	—	3,600円	30,000円	33,600円	—

- ※1 義肢装具自立支援学科入学者については、製作材料費（年間45,000円）を前期・後期に分けて納入いただきます。
- ※2 看護学科入学者については、「日本看護学校協議会共済会の総合補償制度Will」に全員加入していただくため、加入料（4,500円）を納入していただきます。
- ※3 社会福祉学科<介護福祉コース>履修者は、コース履修費（年間50,000円）を後期に一括で納入していただきます。
- ※4 学友会年会費・後援会年会費は、それぞれの会からの委託を受けて徴収するものであり、入学手続時および次年度以降の前期納付金納付時にあわせて納入していただき、大学から各会へ納付します。

受験上の注意事項

入学手続き時に納入していただく学科別の合計金額は以下の【表3】のとおりです。

【表1】太枠で表示した入学手続き時納付金（入学金+学費半期分）に、【表2】太枠で表示した入学手続き時納付金をあわせた金額となります。

【表3】

入学手続き学科	入学手続き時納付金合計
理学療法学科／作業療法学科／言語聴覚学科／鍼灸健康学科 臨床技術学科／視機能科学科／救急救命学科／健康栄養学科	1,133,600円
義肢装具自立支援学科	1,156,100円
診療放射線学科	1,158,600円
健康スポーツ学科	908,600円
看護学科	1,163,100円
社会福祉学科・心理健康学科	858,600円
医療情報管理学科	838,600円

※ 後期納付金は、口座振替により2024年10月1日に納入していただく予定です。

入学手続き完了後、学生納付金の他に必要となる費用について

○学生保険加入料（2023年4月入学者実績）

本学では、学生生活における学生自身の怪我や偶発的な事故による賠償責任を保証する「学生総合保障制度」への加入を強く推奨しています。

学生総合保障制度 〈4年間〉 ※ 看護学科除く	29,650円、46,170円 53,160円、109,300円 4タイプから選択 ※ 4年分を一括納入
-------------------------------	---

2023年5月1日現在

○ノート型パソコン等の購入代金

本学では、4年間の在学期間を通じて情報処理能力を高めていくため、そして授業や実習、学生生活に活用していくため、学生全員にノート型パソコン（OSがWindows）を保有していただくこととしています。本学が推奨するパソコンの詳細は、3月上旬頃にご案内します。

○その他

入学後は、教科書・参考書等の購入費や学外実習およびその他一部の科目で必要となる交通費・宿泊費、また製作工具や白衣・ユニフォーム等学生個人が使用するものの購入費等も必要となります（金額は入学学科や履修する科目等によって異なります）ので、あらかじめご了承ください。

次年度以降の学生納付金等について

- 次年度以降の学生納付金等は、経済状況の著しい変動がない限り、原則として入学時の学生納付金が適用となります（【表1】の入学金は除きます。また、【表2】の社会福祉学科〈介護福祉コース〉履修費は前期、後期それぞれで半期分25,000円を納入していただきます）。
- 毎年、前期分を4月20日に、後期分を10月1日に口座振替により納入していただきます（いずれも金融機関が休業日の場合は翌営業日）。

■ 合格者に対する入学前学習指導（総合型選抜・学校推薦型選抜・社会人等特別選抜）

2023年に実施した総合型選抜・学校推薦型選抜・社会人等特別選抜の合格者には、本学の指導に基づき、WEB学習や読書、レポート提出等の事前学習を行っていただく予定です。詳細は、12月に案内を送付する予定ですのでご確認ください。

■ 入学辞退について

一般選抜および大学入学共通テスト利用選抜に合格し、入学手続を完了した後に入学を辞退する場合は、**2024年3月27日(水)**までに所定の手続を行ってください。期日までに入学辞退の手続を完了した方に限り、入学金を除く入学手続時納付金を返還します。

【入学辞退の手続について】

- (1) 本学入試事務室（TEL：025-257-4459）へ必ず電話でその旨をご連絡ください。
- (2) 電話連絡後、ネット出願ガイダンスサイトのマイページにて入学辞退登録を行い、「入学辞退届」を印刷し、本学が交付した「入学許可証」とともにご提出ください（封筒はご自身でご用意ください）。
- (3) 入学辞退に関する書類は、必ず郵送（書留速達）してください。
- (4) 持参やFAX等による提出は受け付けませんのでご注意ください。
- (5) 入学金を除く入学手続時納付金の返還は、入学辞退届が本学に到着してから約2週間を要する場合がありますので、ご了承ください。
- (6) 詳細は、「合格通知書」とともに郵送する「入学手続要項」をご確認ください。

【入学手続学科の変更について】

一般選抜および大学入学共通テスト利用選抜において、入学手続を完了後、本学の他学科に合格し、当該学科に入学を希望する場合、すでに納入した学生納付金を新たに入学を希望する学科の学生納付金として振り替えることが可能です。詳細は、「合格通知書」とともに郵送する「入学手続要項」をご確認ください。